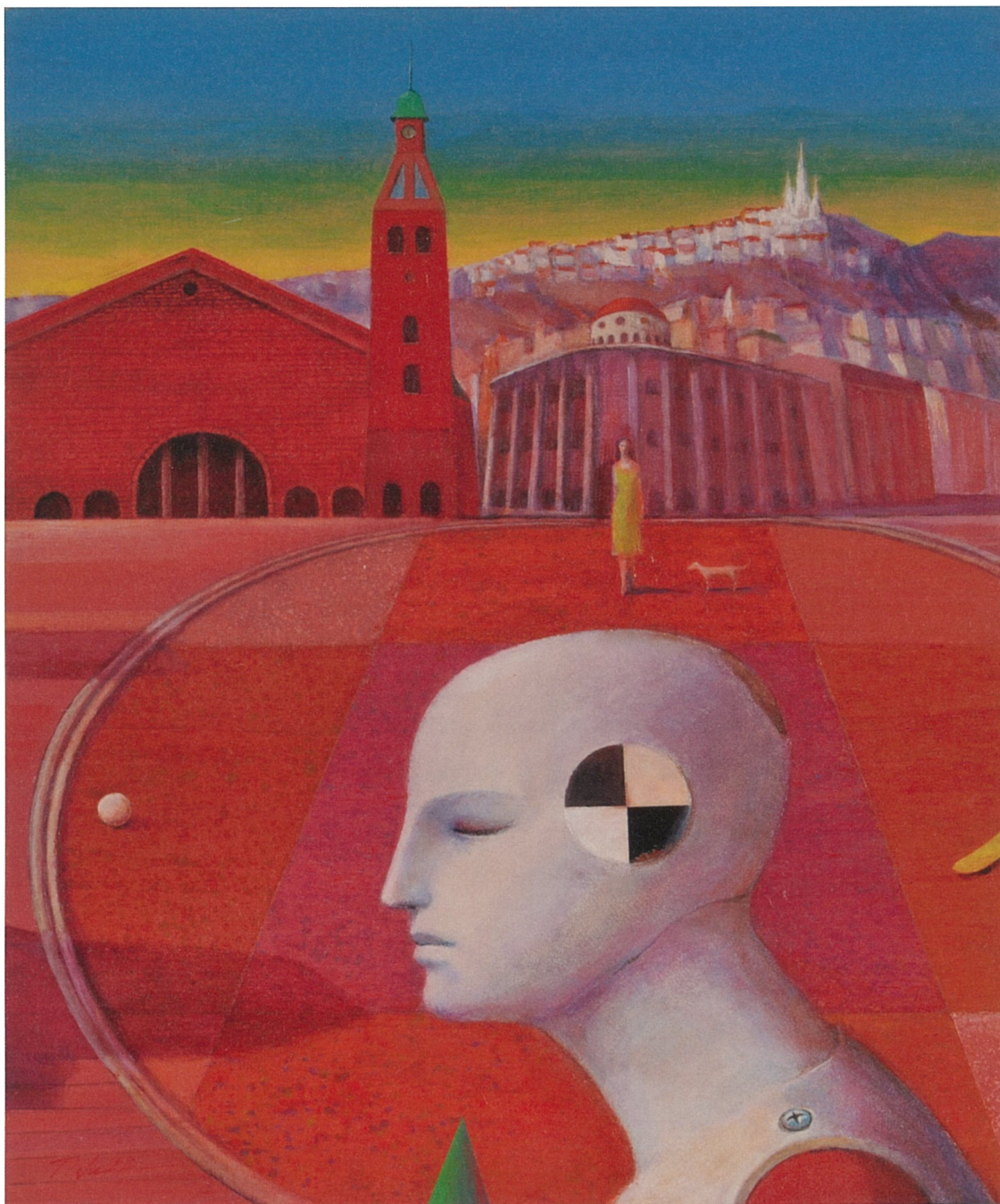


平成29年度 第2回

文化の香る街

“まつど”

# 松戸の作家の個展



赤い塔の広場

## 石井 武夫作品展

2017年(平成29年)

◆会期 8月22日[火]～10月22日[日]

◆会場 森のホール21  
アート・スペース  
(1階エントランスホール内)

〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀646番地の4  
TEL 047-384-5050 <http://www.morinohall21.com>

◆開館時間 午前9時～午後10時  
◆休館日 月曜日(9月18日・10月9日は開館し、翌日休館)  
◆観覧料 無料  
◆主催 松戸市教育委員会  
◆後援 JOBANアートライン協議会  
◆お問合せ 社会教育課 美術館準備室  
TEL 047-366-7463  
午前8時30分～午後5時 土日祝日は閉庁

### List

1. 風景 1990年/100×100cm/カンヴァス、油彩
2. 街角 2016年/130.3×162.1/カンヴァス、アクリル、油彩
3. 赤い塔の広場 2016年/60.6×72.7cm/カンヴァス、アクリル、油彩
4. 赤いテラス 2015年/90.9×72.7cm/カンヴァス、アクリル、油彩
5. 街角の音 2017年/116.7×90.9cm/カンヴァス、アクリル、油彩
6. アマリリスのある静物 2014年/72.7×60.6cm/カンヴァス、アクリル、油彩

松戸の作家の個展とは

松戸市の文化芸術の振興を図るため、松戸市在住・在勤美術作家の活動を市民の皆様にご紹介する事業です。

Ishii Takeo  
石井 武夫

緑濃い森のホール21で作品展を開催できるのは50年ちかく松戸市に住み絵を描いてきた私にはとても感慨深いものです。展示する作品は最大100号と50号を中心とした作品6点を展示します。私は長女が5歳で逝くのを見送って以来、人は誰も死を背負って懸命に生きることで本当の生を感じると信じ、ダミーというモチーフを描いてきました。その結果はまだ出ていませんが今は経過を見ていただきたいと思います。

## Profile

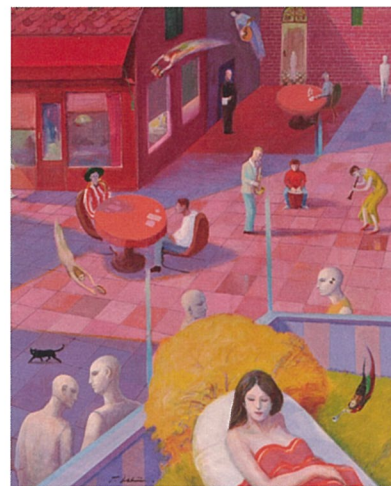
- 1964 東京教育大学芸術学科絵画卒業・専攻科修了 専修大学松戸高等学校教諭
- 1968 独立展に入選。以後出品し、「小林賞」「野口賞」「独立賞」を受賞
- 1974 銀座 ギャラリー 21で個展、以後 文藝春秋画廊、ギャラリー岡部、ギャラリー福山・村上II、新宿紀伊国屋画廊、ギャラリーアントワープ、ギャラリー風土記  
銀座・風洞門画廊、上田・夢の庭画廊、松戸・ギャラリー宇 等で37回の個展
- 1977 第20回安井賞展「佳作賞」受賞、千葉県秀作展、文化庁県展選抜展、明日への具象展  
日本青年画家展、文化庁在外研修「旅」展、松戸の美術100年史 等に推薦出品
- 1981 筑波大学助教授、'92 同 教授、2004 退官後名誉教授、大阪芸術大学教授。  
独立美術協会会員となる

グループ展・ジャルダン2人展、教育大学絵画教室展、桐友会、独立千葉展、千葉展  
受賞8人展、精鋭展、ジュンパーグ展、独楽の会、3人展、センサーショブ展

記念展 '04石井武夫教授退官記念展(筑波大)'10石井武夫教授退任記念展(大阪芸大)

出版等 1983 ~中学校教科書「美術」執筆'90石井武夫作品集'98画集Sのための物語  
2011 石井武夫画集・軌跡1957~2010

現在 筑波大学名誉教授、松戸美術会会長、松戸美術協議会会長、  
独立美術協会会員、松戸市在住



街角



風景



赤いテラス



アマリリスのある静物

### 次回の個展のお知らせ

2017年(平成29年)

10月24日[火]~12月24日[日]

清水 満津男作品展

発行:2017年9月7日

編集:松戸市教育委員会 社会教育課美術館準備室

制作:株式会社 東京美術

## Access

新京成線「八柱駅」・JR武蔵野線「新八柱駅」南口下車後、徒歩約15分またはバス(新京成バス 小金原団地循環・バス案内所行、または新松戸駅行 約5分「公園中央口」下車、徒歩約2分)

※ご不明な点は、森のホール21  
(松戸市文化会館) TEL 047-384-5050  
までお問合せください。  
※森のホール21駐車場は大変混雑いたします。  
電車・バスをご利用ください。

